

家畜衛生だより



令和3年9月



山形県中央家畜保健衛生所
村山地域家畜産物衛生指導協会
〒990-2161 山形市漆山736番地
Tel 023-686-4410
Fax 023-686-5715

高病原性鳥インフルエンザの発生を 予防しましょう！！

今年も間もなく渡り鳥のシーズンとなります。

昨年は全国で発生が確認され、過去最高となる987万羽
(関連農場を含む)の鶏やあひるが殺処分となりました。飼養する
鶏等を守るために、下記の点について特に点検しましょう！！

飼養衛生管理基準を遵守し、

鳥インフルエンザウイルスの侵入を

防ぎましょう！



- 衛生管理区域に出入り**人の手指消毒**
- 衛生管理区域**専用の衣服及び靴**の設置ならびに使用
- 衛生管理区域に出入りする**車両の消毒**
- 畜舎に出入りする**人の手指消毒**
- 野鳥・野生動物の侵入防止のための**ネット等の設置**
- **ねずみや害虫（ハエ等）の駆除**



裏面へ続きます



〜〜〜大切な鶏やあひるたちを ウイルスから守りましょう〜〜〜

1. ウイルスの侵入防止

- ① 野鳥の侵入防止 金網やネット等で侵入経路（隙間）をふさぐ
- ② 靴底に付着しての搬入を防止 踏み込み消毒槽の設置

2. 踏み込み消毒槽の設置



- 靴底が浸る程度に希釈した消毒薬をいれる。
 - 底にぞうきん等を敷いてもよい。
 - 消毒薬は毎日交換する（汚れると効果は著しく低減します）。
- 〈使用する消毒薬〉
逆性石けん（例 オスバン、パコマなど）
希釈率 200 倍程度（水 1 L にキャップ 1 杯程度）

3. 飼育舎の消毒

鶏舎内部の消毒ではほこりを吸わぬように注意、マスクが有効

- ① 糞を完全に取り除く。
- ② 希釈した消毒液を壁や施設内に十分に散布します。

* 土間や飼育舎周囲の消毒には消石灰の散布が効果的です。

（目安） 1 m²あたり 400 g 程度の消石灰を粉剤のまま散布

鳥インフルエンザウイルスには、消毒アルコール、クレゾール剤、次亜塩素酸ナトリウム（漂白剤・プールの殺菌剤）など多くの消毒薬が有効ですが、扱い易さの点で逆性石けんが優れています。

★飼っている鳥がこんな症状を示していたら、すぐに 家畜保健衛生所にご連絡ください！

【高病原性及び低病原性鳥インフルエンザの特定症状】

- ① 同一の家きん舎内で、1日の家きんの死亡数が、遡って21日間の平均の死亡率の2倍以上の場合（※設備の故障、気温の急激な変化等の事情の場合は除く）
- ② 鶏冠・肉垂等のチアノーゼ、沈うつ、産卵率の低減等を呈する場合
- ③ 5羽以上の家きんがまとまって死亡、あるいはうずくまっている場合

中央家畜保健衛生所 023-686-4410（休日・夜間共通）